

中央図書館企画展示

「関東大震災以前の横浜文化

～失われた文化と、それを支えたものたち～」を開催します

中央図書館では、ライブラリースクール「横浜が関東大震災で失った3つの文化資源」（令和元年8月3日開催予定）の開催にあわせ、関東大震災以前の横浜文化に焦点をあてた資料展示を行います。

ペリー来航により開港した横浜は、大正期までにさまざまな文化が築かれました。しかし、1923（大正12）年の関東大震災によって、多くの文化拠点が失われてしまいました。居留地で音楽を中心に文化活動が盛んであったゲーテ座、庶民の文化のひとつである芝居小屋、伊勢山皇大神宮の能楽堂などは、復興時に再建されることはありませんでした。

今回の展示では、当館作成の年表などとともに、横浜の文化を支えていた芝居小屋、ホテル、交通の拠点であった横浜駅など、震災で失われた施設・建築などの震災前後の様子について、絵葉書をはじめとする当館所蔵の資料を通してご紹介します。関東大震災以前の横浜文化について、市民の皆様にご覧いただくことのできる内容となっています。

開催概要

会場：横浜市中心中央図書館 1階展示コーナー

期間：令和元年7月17日（水）

～8月12日（月）

※会期中の休館日はありません

おもな展示資料

絵葉書「横浜谷戸坂上」「横濱グランドホテル」「横浜駅（二代目）」をはじめ、芝居番付など十数点を展示予定です。



絵葉書「横濱グランドホテル」

関連企画 ヨコハマライブラリースクール

「横浜が関東大震災で失った3つの文化資源」

講師：鬼木 和浩氏

横浜市文化観光局文化振興課施設担当課長（主任調査員）

日時：8月3日（土）午後2時～4時

会場：中央図書館



横浜市中心中央図書館 〒220-0032 西区老松町1 TEL 045-262-7336 FAX 045-262-0054

交通/JR・市営地下鉄桜木町駅から徒歩10分 京急線日ノ出町駅から徒歩5分 *期間中休館日はありません。

開館時間/火曜日～金曜日：午前9時30分～午後8時30分 土・日・月・祝休日：午前9時30分～午後5時

※取材をご希望の場合は、事前にお問い合わせください。

お問合せ先

教育委員会事務局中央図書館調査資料課長 池谷 充隆 Tel 045-262-7343